

ウェブセミナーのご案内

テーマ

障害のある子・人が安心・安全に暮らせるために親ができること/やるべきこと

①:「警察プロジェクト」から「ご近所プロジェクト」まで

—知的障害がある人の理解と地域の協力

②:知的障害のある青年のための学校でできる「Keep Safe」(安心安全で行こう!)プログラム

—性や多様なトラブルにあっても自分で Good Way(よい人生への道)を選択できるために

講師

白梅学園大学

子ども学部発達臨床学科

堀江 まゆみ 教授

☆プロフィール

【出身大学・大学院】

東京学芸大学大学院教育学研究科

【専攻分野】

特別支援教育、発達障害学

【研究テーマ】

障害のある人のライフサイクルに合わせた地域生活支援と権利擁護

☆堀江まゆみ先生から会員の皆様へ☆

◆PTAや親の会が協力して進めた「警察プロジェクト」(2003～)が地域の警察官の知的障害理解と協力に大きな影響を与えました。親だからできる地域社会への貢献はまだたくさんあります。それでも知的障害のある方の事故、行方不明、誤解から生じるトラブルなどが後をたちません。地域を巻き込んだ障害者理解、啓発の推進をあらためて考えていきましょう。安全のキーパーソン(警察、コンビニ、ガソリンスタンドなど)を中心としたご近所プロジェクトやハンドブック配布の例を紹介します。

◆知的障害のある子・人が性の問題や多様なトラブルに巻き込まれないように、「Keep Safe(キープセーフ)」プログラムを特別支援学校で実践しています。TIC、これからの性教育(包括的性教育)などをお伝えします。

〇配信期間

令和6年12月11日(水)12時～令和7年2月28日(金)17時

〇視聴方法

① 全知P連ホームページのインフォメーション画面「ウェブセミナー」

<https://www.zenchipren.jp/activity/singleyear.html>

(右のQRコードからもお入りいただけます)

② パスワードを入力

パスワード: **1209**

※パスワードは会員の方のみにお知らせください。



視聴ページは、こちらのQRコードから ↑